

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2024年1月15日

事業所名：放課後等デイサービス ゆめの園みらいず川越 児童発達支援・放課後等デイサービス

対象人数(保護者)40人 回答者数 24人 回収 60%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	11	2	中高生は体も大きいので、狭く感じてしまいました。 改装前しかわからないので、見取図を配布してほしいです もう少し広い部屋の方が良いと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	8		職員の専門性についての資料を頂きたいです 送迎時職員1人体制は、運転時の不測の事態に対応できないのではいつも心配しております。他に利用している事業者さんは2人体制です。人員不足などのご事情はあるかと思いますが、子供の安全のためには必要かと思しますので是非ご検討頂きたいです。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	10	3	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	22	2		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	1		表を見ていると色々イベントを考えていただいていると思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	14	7	
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	15	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	7		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1		
非常時 等の 対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	22	2		
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	11		
満足 度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	11	1	
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	24			

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 1月 15日

事業所名

ゆめの園みらいず川越

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
運用・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			2階やカウンターの仕切りで上手くスペースを分けることで、利用者同士の距離を取れるように配慮している。	パニック時等に静養ができるスペースがないので、静養できるスペースの確保を目指す。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			加配加算を取得している。	利用者様の人数や状態(相性など)に左右されることがある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	<input type="radio"/>				トイレの広さが十分ではなく介助が難しい、階段があることはバリアフリーからの観点からするとマイナス面である等の理物上改善が難しいこともあるため、支援での改善を目指す。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎週1回、1on1ミーティングを実施し目標設定と進捗確認を行っている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	<input type="radio"/>			HPIに掲載している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>			第三者による外部評価を検討する。
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的に研修が行われている。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者面談の際に保護者のニーズも聞き、個別支援計画書に反映させている。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			法人内になる事業所の職員が集まり、プログラムについて情報の共有を行う。	プログラムについては担当に負担が集中してしまうこともあり、担当者を増やしていく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			土日は屋外活動、昼食買い物体験・調理活動も行っている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			朝礼時に支援方針などについて職員同士で話し合う時間を設けている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			終礼を行い、当日の特記事項を共有し、次席職員も共有ができるように終礼議事録も作成している。	
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			利用者様の出来たこと、出来なかったことを記録し、次回の支援に繋げている。個別支援計画書を見ながら記録を取っている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6ヶ月に1回はモニタリングを実施している。	
その他	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>			1ヶ月の活動予定表を作成する際は4つの基本活動が均等になるように作成している。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	<input type="radio"/>			児発管は参加し、可能であれば指導員も同行するようにしている。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な子どもは受け入れておらず。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		中等部から高等部の児童を対象にしていることもあり検討が必要である。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	求められた際に情報提供をしている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	研修に参加することがある。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	送迎時に当日の様子を伝えと共に連絡帳でも様子をお伝えしている。	
保護者への説明責任の徹底	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	契約時に説明をしている。必要であれば年2回行う保護者面談時に再度説明をしている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	年2回保護者面談を実施している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会等を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	YouTubeで活動紹介や活動の紹介動画を発信したり、月ごとの予定表を共有アプリで掲載している。	
	35	個人情報に十分注意しているか		○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	こども110番の登録をしている。	
	災害対策の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか		○	保護者様への周知ができていない。
39		非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	年間計画を作成し、計画に基づいて実施している。	
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	年2回委員会の開催、研修の実施を行っている。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者様への確認を行っている。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

部署名：ゆめの園みらいず川越 児童発達支援・放課後等デイサービス

管理者：宮本 章寛

児童発達支援管理責任者：宮野 優子

指導員：大竹 結花・沢田 真理絵・神山 千波・大谷 恵子

課題及び改善点	改善内容及び工夫
⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	和太鼓やフットサルのクラブ活動を通して、地域に住むお子様と共に活動ができるよう検討致します。
⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	ご家族様同士の交流の機会を設けるために、ご家族参加型の行事（運動会やクリスマス会）を開催出来るように検討致します。
⑬非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	年に2回、避難訓練を実施しております。 今後は活動予定表にも訓練日を記載し、実施後はSNS等を通して活動の様子を報告致します。